

財団法人 日本クリスチャンアカデミー機関誌

はなしあい

2011年10月号

発行編集人

財団法人 日本クリスチャンアカデミー
理事長 シュベネマン クラウス

発行所

日本クリスチャンアカデミー
京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
075(711)2115
振替口座 01020-1-5184

NIPPON CHRISTIAN ACADEMY

第528号

3. 11の津波によって引き起こされた福島第一原発事故は全国いや全世界の注目を集め、種々の意見が交わされながら、最早7ヶ月が経つた。

わがクリスチャン・アカデミーの関東活動センターにおいても9月3日(土)に恵泉女学園大学の武田徹教授を招いて「核」と日本社会」と題する講演会を催した。

氏は日本が核エネルギー利用技術といかに関わってきたかについて、「核」論―鉄腕アトムと原発事故のあいだ―を2006年に出版されており、今回の事故後にはこれに加筆・修正を加えた上、改題し「私たちはこうして「原発大国」を選んだ」として再出版された。この書は大いに惹かれるところがあり、興味深く読ませていただいたので、この書の読後感と氏の講演を基にして、私なりに原発問題を考えた。

1960年には福島県議会が東電に発電所の用地提供を申し出たのを始めとして、全国各地からラブコールが送られた。しかし71年、福島からの電力が東京に送られた頃に



「原発問題と対話」

関東運営委員
高徳 芳忠

派には対話がなく、「叫ぶばかり」と「行うばかり」となった結果、東電は新しい用地の入手が困難となり、福島の一箇所に6基も並べるといふ事態が生じたのである。叫ぶばかりの反対派はかえって事態を悪くしてしまったようであった。

後には核兵器を持たずして、核に関する技術を得て列強国に対抗してゆく、技術立国への道を開く」という大義名分があった。

は、米国で盛んになった反原発運動が日本にも及んできて対立が生じ始めた。さらに1979年のスリーマイル島事故、1986年のチェルノブイリ事故を経て一層大きな不安を呼ぶことになり、この対立は激化した。

ところがこの反対派と推進派

顧みるに戦後の日本では、官僚と電力会社・原発メーカーが一体となって核の平和利用をスタートさせた。読売等のマスメディアもあげて応援した結果、外国からの悪い情報も伝わって来るものでは誰も不安を覚えることもなかった。まさに戦後から1970年頃

これに対して反対派の。核反対。だけでは、次に出てくる公害問題や温暖化防止に対しても立場の劣勢は免れ得なかった。特に3・11までの風潮は化石燃料に対して原発は絶対有利と信じられていたようであった。

今回このような事態に至った以上、これからがいよいよ対話の時代に入れると考える。反対派には今回の経験で得た反対理由は山ほどあろう。しかし次の論点はしっかりと頭に置いておかねばならないと考える。

①日本は核兵器を保有することなく、平和利用に専心してきた唯一の国家であり今後IAEAを通して核兵器廃絶を世界に呼びかけるべきではないのか。②中国・韓国・台湾の近隣諸国には多くの原発が動いている。それらの国に對して今回経験し得た技術を役立てて行くべきではないのか。③再生可能なエネルギーで十分国を支えて行ける目途が未だ立っていない。これを充分に考えた上で対話に臨みたい。

(日本キリスト教団 鎌ヶ谷教会会員)

プログラム案内

◆関東活動センター

■アカデミー聖書講座

「新しい聖書の学び」
講師：山口里子さん(日本フェミニスト神学・共同ディレクター)

日時：2011年6月～2012年3月の第1火曜日 全10回(月1回) 18:30～20:00

⑥11月1日、⑦12月6日、⑧2012年1月10日(火・この回のみ第2火曜日)、⑨2月7日、⑩3月6日

①～⑤回目は終了
会場：日本キリスト教会館 6階会議室

参加費：1,200円(賛助会員1,000円/学生500円)
テキスト：山口里子『新しい聖書の学び』(新教出版社)

■今日的課題プログラム

「森は海の恋人～人の心に木を植る」
講師：畠山重篤さん(京都大学特任教授・NPO法人「森は海の恋人」代表)

日時：2011年12月3日(土) 14:30～16:30

会場：日本基督教団 信濃町教会
参加費：1,000円(賛助会員900円/学生500円)

共催：日本基督教団 東京教区 北支区

日時：2011年11月5日(土)

13:30～17:30
参加費：2,000円、学生500円

■修学院フォーラム「人と教育」

第3回「知の塵埃のなかで、自分をつくる」

講師：野田 正彰さん(関西学院大学教授)
日時：2011年11月12日(土) 13:30～17:30
参加費：2,000円、学生500円

■もみじまつり

日時：2011年11月23日(水・祝) 9:00～16:30

お茶席、箏演奏、ハンドベルコンサート(演奏ベルリంగాーズDream)、横江智恵子絵画展

参加費：前売3,000円

■修学院フォーラム「福祉とこころ」

第1回「子どものこころを見つめて～洛西愛育園の取り組みから」

講師：高木 恵子さん(洛西愛育園園長)
日時：2011年11月26日(土) 14:30～17:00

場所：洛南幼児園(京都市南区)
参加費：無料

◆関西セミナーハウス活動センター

■開発教育セミナー

第5回「[ありのままのわたしをいきる]のために～多様な性と生～」
講師：土肥 いつきさん(セクシユアルマイノリティ教職員ネットワーク副代表)

日時：2011年10月29日(土)16:00～30日(日)12:00

参加費：10,500円(1泊2食込)

■修学院フォーラム「いのちを考える」

第3回「いのちについて～キリスト教倫理と一般倫理のはざまから～」
講師：関根 清三さん(東京大学大学院人文社会系研究科・文学部教授)

クリスチャン・アカデミー ホームページ

財団本部
http://www.academy-nippon.com

関東活動センター
http://www.academy-tokyo.com

関西セミナーハウス
http://www.academy-kansai.com

関西セミナーハウス活動センター
http://www.academy-kansai.org

財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
理事長 シュベネマン クラウス

本部事務局
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
TEL 075-711-2115
FAX 075-701-5256

関東活動センター
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館1F
TEL 03-3207-6198
FAX 03-3207-2478
E-mail: info@academy-tokyo.com

関西セミナーハウス/
関西セミナーハウス活動センター
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
TEL 075-711-2115
FAX 075-701-5256

関西セミナーハウス
E-mail: info@academy-kansai.com

関西セミナーハウス活動センター
E-mail: office@academy-kansai.org

賛助会費・寄付金報告	
2011年8月1日～31日(順不同・敬称略)	
◆関西セミナーハウス活動センター	
賛助会費	
小久保 正	10,000
堀江 優	10,000
大森 正子	3,000
松村 直子	10,000
中滝 孝明	5,000
関西青年アシュラム	10,000
立石 昭三	5,000
市村 かおり	3,000
寄付金	
赤間 嗣人	2,000
川村 敏夫	10,000
◆関西セミナーハウス	
寄付金	
酒井 凉子	3,000
以上、感謝をもってご報告申し上げます。	

2011年度 関西セミナーハウス
もみじまつり

お茶席・ハンドベルコンサート・箏演奏
横江智恵子絵画展など

日時 11月23日(水・祝) 9:00～16:30

前売券 3,000円(お茶席二席、弁当込み)

当日券 3,500円

お問合せ 075-711-2115

